

教育目標

人権尊重の精神培い、心身ともにたくましく、心豊かな幼児を育てる。

- 元気な子ども
- やさしい子ども
- 考える子ども

保護者や地域の願い

- 幼児が楽しい幼稚園
- 保護者が安心する幼稚園
- 地域が親しみをもつ幼稚園
- 教職員が生きがい・行きがいをを感じる幼稚園

子供の実態

幼稚園を核とし、地域一体となって幼児を育てる風土があるため、明るく素直で、伸びやかな子供たちである

重点的目標（目指す子供像や育成を目指す資質・能力）

— すべては明日を創る「子供たち」のために —

〈重点目標〉 わくわく遊ぶ子どもを育てる

〈成果指標〉 幼児の「やりたい」意欲を重視した保育の実施率

／（教員アンケート：80%以上）

地域を活用した教育の充実に関する指標

／（教員アンケート：80%以上）

経営の基本方針（目標の具現化）

みんなのWell-Beingを目指して

【わたしが育つ】・わくわく遊ぶことを通して、穏やかで、心豊かな子を育てる

・自分の良さを活かして遊び、学び続ける子を育てる。

【みんなで育つ】・様々なかかわりを大切に、共に成長できる子を育てる。

元気な子どもの育成に向けて 1

主体的に遊べる幼児の育成

すべての幼児が安全な環境の中で、安心して自己を発揮できるような場を整える。

教師の意図的な認め・励ましによって、自信をもって様々な遊びにチャレンジできる心を育成する。

やさしい子どもの育成に向けて 1

人やもの、自然とのかかわりを通して、規範意識・協同性の育成

みんなでの遊びを通して、共にいる喜び、きまりを守る良さを味わわせる。

人やもの、自然とのかかわりを通して、命の大切さ、自然への親しみの心を育てる。

考える子どもの育成に向けて 1

思考力の芽生え・知的好奇心の育成

遊びに没頭し、試行錯誤を繰り返しながら、探究する力の基礎を培う。

言葉、物の形や数・量などに対する感覚を育み、発達段階に応じたコミュニケーション能力を育てる。

元気な子どもの育成に向けて 2

運動の日常化と、保護者・地域と連携した体力向上

ランランタイム・朝体操等の充実により日常的な体力向上を図る。

進んで体を動かせる環境の工夫と「運動の習慣化」を図る。

やさしい子どもの育成に向けて 2

小学校・地域等、様々な交流を通して思いやりの気持ちの育成

保育園・小学校・地域の施設との互恵性のある交流活動を推進し、思いやりの気持ちを育てる。

ちいさな芽を活用し、小学校への接続を意識した指導を行う。

考える子どもの育成に向けて 2

伝統文化や地域行事等から始まる体験の充実

千束ファミリーの宝物を活用し、積極的に地域行事に参加することを通して、遊びの幅を広げる。

本物に触れる活動を通して、気付き考える経験を重ねる。

安全な指導体制の構築

○保健計画・安全計画に基づいた指導の充実

○小学校養護教諭と連携した保健指導

○定期的な安全点検と情報共有により事故ゼロを目指す

指導体制の充実

- 全教職員で、全幼児一人一人を大切に教育
- 「わくわく」をキーワードとした指導の一貫性
- 10人の機動力、統率力、凝集性の活用
- コミュニケーションを通じた同僚性の重視

家庭・地域社会との連携・協働

- 千束ファミリーを合言葉とした「学校、家庭、地域が一体となった一人一人を大切に教育活動」の推進
- 地域を愛する心を育成する、「地域と共に学ぶ保育・教育」の推進

預かり保育の充実

- 預かり保育指導計画に基づいた指導の充実
- 預かり保育事業者との連携強化と情報共有